

11 お客様から次のような申し出があったときはどのように対処しますか？

- アトピーである。 光線、プラセンタ、セラミドの施術をする
- ケロイド体質である。 しない
- 化粧品のアレルギーがある。 パッチテスト(何時間するのですか？→答えられない)
- 日焼け直後の肌(赤くなっている)である。 しない。光線を抑える。トリートメントする。
- 化膿したにきびがある。 9%ビタミンCをする
- 肌が敏感である。 やらない
- 心臓ペースメーカーを入れている。 やらない
- ウイルス性肝炎にかかったことがある。 脱毛のみ(脱毛のお客様には聞くようにしている)
- 施術部に手術歴がある。 1年以上経過すればOK
- 何らかの疾患で治療中である。 DM(-)→糖尿病はしない

12 サロンの外観等

- 立地条件 住宅街
- 入居している環境 1Fクリニック、2Fエステ、3Fホール
- 入り口付近の状況 2Fがエステの入り口
- 待合室の状況 サロンの様になっていてカウンターがあり、お茶やコーヒーが出る。

13 カウンセリング

- アレルギーや病歴などの聞き取りはあったか カウンセリングシートにはあり。
- 肌の診断は的確だったか
- コースの説明は的確だったか 今は、レーザー脱毛・プラセンタが主であるとのこと
- 人間の肌を扱う者としての知識は十分だったか NO
- 効能効果とリスクについての説明は十分だったか

人体に危害を及ぼしそうなコースはメニューになかったか

化粧品や健康食品の説明は的確だったか

14 施術室

施術室の衛生管理状況はどうだったか 古いからあまり清潔ではない。

蒸しタオルは清潔だったか 古いからあまり清潔ではない。

従業員の外見は清潔そうだったか 古いからあまり清潔ではない。

道具類の整理はされていたか

皮膚に直接ふれるものの管理は出来ているか(使い捨て用品の導入率は?)

化粧品を扱うときに直接容器に手を入れたり、多く取り出してしまったものを戻したりしていないか

機器の扱いに危険性は感じられなかったか レーザー脱毛に関しては理解度低い。

15 トイレ

清潔に保たれていたか

石鹸等手指を洗浄するものがあつたか

手洗いシンクは清潔だったか

16 メイクルーム

整理整頓されていたか NO

メイク道具等が清潔に保たれていたか NO

感想

オスバンやハイターが見えるところに置いてあるが、これは多分いつもなし。量が減っていないものばかり。使っているのかわからない。

トラブルがないとのことだが、「うちではないのですが、レーザー脱毛で色素沈着が起こることがあるのか？」などの多数質問あり。かなりトラブルケースあるのでは…。講演をしてほしいと頼まれる。

このような医療(特に形成外科、皮膚科と関係ない科が行っているところ。今回は外科であつたがドクターもナースもかなり高齢であり、実際、種々の危害を理解しているようには思えない)と密着型が一番危ない。ジェントレーゼ(レーザー脱毛)も壁に使用法が書いてあり、エステティシャンが行っている。副作用も使用法も理解していない。

売る、キャンデラ社の考えも理解できず。又、プラセンタ注射もエステで行っている。
危険！！

ケミカルピーリングは、グリコール酸 30~40%使用。これはドクターが施行しているとのこと。外科医である父親(70 以上)が施行しているとは思えないし、ケミカルピーリングの知識があるとは思えない。PH 値など答えられない。

予告—5

- 1 あなたのサロンはどのタイプですか？ 直営の単店舗
- 2 あなたのサロンの営業形態は？ 専門店
- 3 あなたのサロンで取り入れているメニューは何ですか？
フェイシャルケア、ボディケア、電気脱毛、ワックス脱毛、まつげパーマ、シワのばし
ネイルケア、フットケア、ブライダル
- 4 過去1年以内に消費者トラブルがありましたか？ NO
- 5 あなたのサロンには、消費者トラブル担当者がいますか？ YES
- 消費者トラブル担当者は専任ですか YES
- 兼任の場合何と兼任していますか 経営者
- 6 サロンとつきあいのある医師はいますか？ NO
- その医師の専門は何ですか？ 内科
- その医師とはどのような関係ですか？ ビルの所有者
- その医師には何を依頼していますか？
- 7 サロン賠償保険に加入していますか？ YES
- 8 衛生管理について
- 衛生管理全般を統括する担当者を決めている。
- 衛生管理マニュアルがある。 YES (エステティシャン協会のマニュアル)
- 施術室には施術に伴って出る汚物、廃棄物を入れる蓋つきの汚物箱等が備えられている。 YES
- 皮膚に接するものはタオルを含めてすべて使い捨ての物を採用している。 NO
- 皮膚に接するものでタオル以外は使い捨ての物を採用している。 NO
- 皮膚に接するもので一部使い捨ての物を採用している。 YES
- 使い捨ての物一覧 スリッパ、ショーツ、シーツ

反復して使用するタオルの消毒をしている。 NO→洗濯のみ

消毒の方法

反復して使用する皮膚に接する器具類の消毒を行っている。 YES

主な消毒の方法 オスバン、紫外線消毒、アルコール消毒

施術前に、施術者の手指の消毒を行っている。 YES

従業員に対して、毎日、伝染性疾病にかかったおそれがないかどうかを確認している。 NO

従業員に対して定期的(年1回以上)に健康診断を受けさせている。 YES

消毒済のタオル、器具等を収納する専用の設備がある。 YES

施術室の拭き掃除を1日1回以上行っている。 YES

皮膚に接しない器具でも1回使用すごとに清掃を行っている。 NO

上記以外に行っている衛生管理をすべて記入してください。

ガウン・シーツは1客ずつチェンジ

衛生管理は何もしていない。

9 あなたのサロンで現在行っている消費者危害防止対策は何ですか?
外部研修会等への参加(アロマの研修月1)、衛生管理の徹底、サロン内勉強会(社内含む)

10 次のケースのときはどのように対応しますか?

施術中お客様が痛みや刺激を訴えた時 中止洗浄。敏感肌用のものを使用する

施術中お客様の肌を傷つけてしまった時 ワックス脱毛しかなないので傷はつけない

施術中お客様が、めまいや吐き気を訴えた時 中止

施術直後お客様の肌が赤くはれ上がっていた時 中止→病院へ行ってもら

施術後お客様からサロンに電話が入り、施術したところにかゆみ、痛みや赤くはれてしまったがどうすればいいかと聞かれた時

来店してもら→ひどければ病院に行ってもら

施術数日後お客様からサロンに電話が入り、施術したところに湿疹やシミが出来たがどうしたらいいのかと聞かれた時

「お気の毒」→医師へ

11 お客様から次のような申し出があったときはどのように対処しますか?

アトピーである。 やらない。アレルギーならフランス製のコスメを使用。

ケロイド体質である。 角質を取るなどはしない。マッサージ、パックはする

化粧品のアレルギーがある。 パラベンのアレルギーがある場合はしない。

日焼け直後の肌(赤くなっている)である。 日焼けして一週間以内はしない

化膿したにきびがある。
高周波、紫外線などで対処する。ただし赤、ニキビは医療範囲なのでしない。

肌が敏感である。 ソフトタッチ(パック、スポンジ)→海綿ソフト(フランス産)

心臓ペースメーカーを入れている。 電気を使用するものはしない

ウイルス性肝炎にかかったことがある。 知らないウイルス性肝炎の知識はなし。

施術部に手術歴がある。 3年以内はしない

何らかの疾患で治療中である。 それによって考える

12 サロンの外観等

立地条件 商店街、住宅地

入居している環境 雑居ビル

入り口付近の状況 清潔である。マンションの一室

待合室の状況

13 カウンセリング

アレルギーや病歴などの聞き取りはあったか

肌の診断は的確だったか

コースの説明は的確だったか

人間の肌を扱う者としての知識は十分だったか

効能効果とリスクについての説明は十分だったか

人体に危害を及ぼしそうなコースはメニューになかったか

化粧品や健康食品の説明は的確だったか

14 施術室

施術室の衛生管理状況はどうだったか YES

蒸しタオルは清潔だったか YES

従業員の外見は清潔そうだったか YES

道具類の整理はされていたか

皮膚に直接ふれるものの管理は出来ているか(使い捨て用品の導入率は?)

化粧品を扱うときに直接容器に手を入れたり、多く取り出してしまったものを戻したりしていないか

機器の扱いに危険性は感じられなかったか

15 トイレ

清潔に保たれていたか YES

石鹸等手指を洗浄するものがあつたか YES

手洗いシンクは清潔だったか YES

16 メイクルーム

整理整頓されていたか YES

メイク道具等が清潔に保たれていたか YES

感想

置いてあつた機械

イオン導入→IONIZER

高周波→BIDTRONPM

HULO Eboin

紫外線 HOT CABI

お店はこじんまりしているが、知識もあり特に危険なことは行っていないと思う。ただし、ウィルス性患者に関しては、ここも含めて無知識である。

予告—6

1 あなたのサロンはどのタイプですか？ 直営の多店舗(青山と熊本の2店)

2 あなたのサロンの営業形態は？ 専門店

3 あなたのサロンで取り入れているメニューは何ですか？

フェイシャルケア、ボディケア、電気脱毛、ワックス脱毛、
シミ・ホクロ取り(ドクターがしている)、フットケア、ブライダル

4 過去1年以内に消費者トラブルがありましたか？ NO

5 あなたのサロンには、消費者トラブル担当者がいますか？ NO

消費者トラブル担当者は専任ですか

兼任の場合何と兼任していますか 技術者、経営者(東京にいる)

6 サロンとつきあいのある医師はいますか？ YES

その医師の専門は何ですか？ 皮膚科

その医師とはどのような関係ですか？

サロン経営者が医療機関を営んでいる。(Dr 石井又は Dr 中川がビルの下で
クリニックをしている。)

その医師には何を依頼していますか？

お客様に危害を与えてしまった時の治療(下にクリニックがあるので、Dr 中川が
ニキビなどの薬を処方している)

7 サロン賠償保険に加入していますか？ NO

8 衛生管理について

衛生管理全般を統括する担当者を決めている。 YES

衛生管理マニュアルがある。 YES

施術室には施術に伴って出る汚物、廃棄物を入れる蓋つきの汚物箱等が備えられている。 YES

皮膚に接するものはタオルを含めてすべて使い捨ての物を採用している。 YES

皮膚に接するものでタオル以外は使い捨ての物を採用している。 YES

皮膚に接するもので一部使い捨ての物を採用している。 NO

使い捨ての物一覧 紙ショーツ

反復して使用するタオルの消毒をしている。 NO

消毒の方法

反復して使用する皮膚に接する器具類の消毒を行っている。 YES

主な消毒の方法 ビヒテン消毒、オゾンタイプ、エタノール

施術前に、施術者の手指の消毒を行っている。 YES

従業員に対して、毎日、伝染性疾病にかかったおそれがないかどうかを確認している。 YES

従業員に対して定期的(年1回以上)に健康診断を受けさせている。 YES

消毒済のタオル、器具等を収納する専用の設備がある。 YES

施術室の拭き掃除を1日1回以上行っている。 YES

皮膚に接しない器具でも1回使用するごとに清掃を行っている。

上記以外に行っている衛生管理をすべて記入してください。

衛生管理は何もしていない。 NO

9 あなたのサロンで現在行っている消費者危害防止対策は何ですか?
外部研修会等への参加、衛生管理の徹底

10 次のケースのときはどのように対応しますか?

施術中お客様が痛みや刺激を訴えた時 今までないが、もしあったら中止し冷やす

施術中お客様の肌を傷つけてしまった時 もしあったら、Dr石井にみてもらう

施術中お客様が、めまいや吐き気を訴えた時 下の医師にみてもらう

施術直後お客様の肌が赤くはれ上がっていた時 Dr石井に

施術後お客様からサロンに電話が入り、施術したところにかゆみ、痛みや赤くはれてしまったがどうすればいいかと聞かれた時 医者に見てもらう

施術数日後お客様からサロンに電話が入り、施術したところに湿疹やシミが出来たがどうしたらいいのかと聞かれた時 ドクターにみてもらう

11 お客様から次のような申し出があったときはどのように対処しますか?

アトピーである。 できない。東京に尿を送り、同じものを作り水活療をする

ケロイド体質である。 しない。まず先生にみてもらってからする

化粧品のアレルギーがある。

クレンジング、マッサージ、サンプルを渡して使用してもらう

日焼け直後の肌(赤くなっている)である。 できない(発熱や生理中もしない)

化膿したにきびがある。

先生の指示

肌が敏感である。

敏感肌はシンプルケア

心臓ペースメーカーを入れている。

電気ものはしない

ウイルス性肝炎にかかったことがある。

C型肝炎などはわからないので、どうするかは…

施術部に手術歴がある。

医師へ

何らかの疾患で治療中である。

医師へ

12 サロンの外観等

立地条件	商店街
入居している環境	つるやビル
入り口付近の状況	クリニックのよう
待合室の状況	クリニックのよう

13 カウンセリング

アレルギーや病歴などの聞き取りはあったか

カウンセリングシートにはないが、はじめにドクターが聞くとのこと

肌の診断は的確だったか

コースの説明は的確だったか

人間の肌を扱う者としての知識は十分だったか

効能効果とリスクについての説明は十分だったか

人体に危害を及ぼしそうなコースはメニューになかったか

MD. Medical Doctors AQUA N11. イシイ lecgrd 機械あり、ドクターがホクロを取るということ

化粧品や健康食品の説明は的確だったか

14 施術室

施術室の衛生管理状況はどうだったか YES

蒸しタオルは清潔だったか YES

従業員の外見は清潔そうだったか YES

道具類の整理はされていたか YES (ただし奥には古い機械がいっぱい)

皮膚に直接ふれるものの管理は出来ているか(使い捨て用品の導入率は?)

化粧品を扱うときに直接容器に手を入れたり、多く取り出してしまったものを戻したりしていないか

機器の扱いに危険性は感じられなかったか

15 トイレ

清潔に保たれていたか YES

石鹸等手指を洗浄するものがあつたか YES

手洗いシンクは清潔だったか YES

16 メイクルーム

整理整頓されていたか YES

メイク道具等が清潔に保たれていたか YES

感想

現在は3人しかいない。経営者は東京にいる。熊本のお店はDrが常勤ではないので、あまり危険ではない。下にクリニックもありロケーションは良い。ドクター経営のお店を2つ見たが、こちらは危険性低い。ドクターが皮膚科医だからであろうか。

予告—7

1 あなたのサロンはどのタイプですか？ 直営の多店舗

2 あなたのサロンの営業形態は？ 専門店

3 あなたのサロンで取り入れているメニューは何ですか？

フェイシャルケア、ボディケア、痩身、電気脱毛、レーザー等、ワックス脱毛
まつげパーマ、フットケア、ブライダル、O脚矯正、ケミカルピーリング

4 過去1年以内に消費者トラブルがありましたか？

5 あなたのサロンには、消費者トラブル担当者がいますか？ YES

消費者トラブル担当者は専任ですか NO

兼任の場合何と兼任していますか 技術者

6 サロンとつきあいのある医師はいますか？ YES

その医師の専門は何ですか？ 美容外科のドクターサポート

その医師とはどのような関係ですか？ 顧問契約を結んでいる。

その医師には何を依頼していますか？ お客様に危害を与えてしまった時の治療。

7 サロン賠償保険に加入していますか？ NO

8 衛生管理について

衛生管理全般を統括する担当者を決めている。 YES (店長)

衛生管理マニュアルがある。

施術室には施術に伴って出る汚物、廃棄物を入れる蓋つきの汚物箱等が備えられている。 NO

皮膚に接するものはタオルを含めてすべて使い捨ての物を採用している。

タオル、シーツ、ペーパータオル

皮膚に接するものでタオル以外は使い捨ての物を採用している。 NO

皮膚に接するもので一部使い捨ての物を採用している。 YES

使い捨ての物一覧

反復して使用するタオルの消毒をしている。 YES

消毒の方法 リネン、塩化ベンジニウム

反復して使用する皮膚に接する器具類の消毒を行っている。 YES

主な消毒の方法 エタノール(ガラス管は熱湯消毒)

施術前に、施術者の手指の消毒を行っている。 YES(ウェルパス使用)

従業員に対して、毎日、伝染性疾病にかかったおそれがないかどうかを確認している。 NO

従業員に対して定期的(年1回以上)に健康診断を受けさせている。 YES

消毒済のタオル、器具等を収納する専用の設備がある。 YES

施術室の拭き掃除を1日1回以上行っている。 YES(エタノールを薄めた物をスプレー)

皮膚に接しない器具でも1回使用するごとに清掃を行っている。

上記以外に行っている衛生管理をすべて記入してください。

9 あなたのサロンで現在行っている消費者危害防止対策は何ですか？

外部研修会等への参加、衛生管理の徹底、サロン内勉強会(社内含む)

10 次のケースのときはどのように対応しますか？

施術中お客様が痛みや刺激を訴えた時

上のものを呼んで見てもらう。使用しているものを除去する。

施術中お客様の肌を傷つけてしまった時

処置→ドクター判断

施術中お客様が、めまいや吐き気を訴えた時

もしあったら頭を冷やす

施術直後お客様の肌が赤くはれ上がっていた時

沈静のトリートメントメニュー

施術後お客様からサロンに電話が入り、施術したところにかゆみ、痛みや赤くはれてしまったがどうすればいいかと聞かれた時 来店

施術数日後お客様からサロンに電話が入り、施術したところに湿疹やシミが出来たがどうしたらいいのかと聞かれた時 来店。納得されない場合は医師に。

11 お客様から次のような申し出があったときはどのように対処しますか？

アトピーである。

判断する。

ケロイド体質である。 脱毛はしない。パッチテストをする。

化粧品のアレルギーがある。 化粧品アレルギーパッチテストをする

日焼け直後の肌(赤くなっている)である。 断り、炎症が治まってから

化膿したにきびがある。 吸引管で治療。血液がついていたら使用しない。

肌が敏感である。 ウッドランプ。皮膚に負担のかからないトリートメントをする。

心臓ペースメーカーを入れている。 しない

ウイルス性肝炎にかかったことがある。 しない

施術部に手術歴がある。 トラブルを起こしたくないから6ヶ月以内はやらない

何らかの疾患で治療中である。 ドクターに診断書を書いてもらう

12 サロンの外観等

立地条件	商店街
入居している環境	雑居ビル
入り口付近の状況	エステが2件入り組んでいる。従業員も客もあっちこっち
待合室の状況	

13 カウンセリング

アレルギーや病歴などの聞き取りはあったか	カウンセリングシートに項目あり
肌の診断は的確だったか	YES
コースの説明は的確だったか	YES
人間の肌を扱う者としての知識は十分だったか	YES
効能効果とリスクについての説明は十分だったか	YES
人体に危害を及ぼしそうなコースはメニューになかったか	YES
化粧品や健康食品の説明は的確だったか	YES

14 施術室

施術室の衛生管理状況はどうだったか YES

蒸しタオルは清潔だったか YES

従業員の外見は清潔そうだったか YES

道具類の整理はされていたか YES

皮膚に直接ふれるものの管理は出来ているか(使い捨て用品の導入率は?)

化粧品を扱うときに直接容器に手を入れたり、多く取り出してしまったものを戻したりしていないか

機器の扱いに危険性は感じられなかったか

15 トイレ

清潔に保たれていたか YES

石鹼等手指を洗浄するものがあつたか YES

手洗いシンクは清潔だったか YES

16 メイクルーム

整理整頓されていたか YES

メイク道具等が清潔に保たれていたか YES

感想

この立地条件は最悪。2つのエステが4.5.6Fと入り組んでいる。後にもう1つのエステの覆面に行くが、知識もこちらのほうがある。

予告-8

- 1 あなたのサロンはどのタイプですか？ **直営の多店舗**
- 2 あなたのサロンの営業形態は？ **専門店**
- 3 あなたのサロンで取り入れているメニューは何ですか？
フェイシャルケア、ボディケア、痩身、ワックス脱毛、カップ吸引、○脚矯正、シミ取り、フットケア、ブライダル
- 4 過去1年以内に消費者トラブルがありましたか？ **NO**
- 5 あなたのサロンには、消費者トラブル担当者がいますか？ **YES**
- 消費者トラブル担当者は専任ですか** **YES**
- 兼任の場合何と兼任していますか** **事務スタッフ**
- 6 サロンとつきあいのある医師はいますか？ **YES**
- その医師の専門は何ですか？** **皮膚科、美容外科**
- その医師とはどのような関係ですか？** **顧問契約を結んでいる**
- その医師には何を依頼していますか？**
お客様に危害を与えてしまった時の治療、施術を行ってもいいかどうかの判断、従業員の健康診断、お客様の相互紹介
- 7 サロン賠償保険に加入していますか？ **YES→A I U保険**
- 8 衛生管理について
- 衛生管理全般を統括する担当者を決めている。** **YES**
- 衛生管理マニュアルがある。** **YES**
- 施術室には施術に伴って出る汚物、廃棄物を入れる蓋つきの汚物箱等が備えられている。** **YES**
- 皮膚に接するものはタオルを含めてすべて使い捨ての物を採用している。** **NO**
- 皮膚に接するものでタオル以外は使い捨ての物を採用している。** **YES**
- 皮膚に接するもので一部使い捨ての物を採用している。**

使い捨ての物一覧

反復して使用するタオルの消毒をしている。 YES

消毒の方法

反復して使用する皮膚に接する器具類の消毒を行っている。 YES

主な消毒の方法 ビヒテン、殺菌燈、エタノール

施術前に、施術者の手指の消毒を行っている。 YES 石鹸で洗う→エタノール消毒

従業員に対して、毎日、伝染性疾病にかかったおそれがないかどうかを確認している。 YES

従業員に対して定期的(年1回以上)に健康診断を受けさせている。 YES

消毒済のタオル、器具等を収納する専用の設備がある。 YES

施術室の拭き掃除を1日1回以上行っている。 YES

皮膚に接しない器具でも1回使用するごとに清掃を行っている。 YES

上記以外に行っている衛生管理をすべて記入してください。 1日3回サロンの掃除チェック

衛生管理は何もしていない。 NO

あなたのサロンで現在行っている消費者危害防止対策は何ですか？

- 9 外部研修会等への参加、衛生管理の徹底、サロン内勉強会(社内含む)、
トラブル対処マニュアルがある、トラブル防止マニュアルがある

- 10 次のケースのときはどのように対応しますか？

施術中お客様が痛みや刺激を訴えた時 施術中止→アイスジェルでクーリング

施術中お客様の肌を傷つけてしまった時 施術中止→医師を紹介

施術中お客様が、めまいや吐き気を訴えた時 施術中止→冷タオルでクーリング

施術直後お客様の肌が赤くはれ上がっていた時 施術中止→クーリング

施術後お客様からサロンに電話が入り、施術したところにかゆみ、痛みや赤くはれてしまったがどうすればいいかと聞かれた時

冷却し、こすったりしない。サロンに来てもらってから医者へ行く
施術数日後お客様からサロンに電話が入り、施術したところに湿疹やシミが出来たが
どうしたらいいのかと聞かれた時

原因を考える。サロンへ来てもらって医師のところへ紹介

11 お客様から次のような申し出があったときはどのように対処しますか？

- アトピーである。 状況により行わない。ソフトな施術のみ行う
- ケロイド体質である。 ハンドトリートメントのみ
- 化粧品のアレルギーがある。 パッチテスト後施術を考える
- 日焼け直後の肌(赤くなっている)である。 赤みの強いのは中止
- 化膿したにきびがある。 膿が出ているようなものはacne facial もやらない
- 肌が敏感である。
- 心臓ペースメーカーを入れている。 フェイシャルのみ
- ウイルス性肝炎にかかったことがある。 行わない
- 施術部に手術歴がある。 手術状況、術後6ヶ月より施術可能
- 何らかの疾患で治療中である。 すべて医師に承諾書を書いてもらう

12 サロンの外観等

- 立地条件 商店街
- 入居している環境 雑居ビル
- 入り口付近の状況 奥のエレベーターがあり目立ち難い
- 待合室の状況 清潔である

13 カウンセリング

- アレルギーや病歴などの聞き取りはあったか ある
- 肌の診断は的確だったか moisture hels ウッドスコープ
- コースの説明は的確だったか OK
- 人間の肌を扱う者としての知識は十分だったか OK
- 効能効果とリスクについての説明は十分だったか OK

人体に危害を及ぼしそうなコースはメニューになかったか OK

化粧品や健康食品の説明は的確だったか OK

14 施術室

施術室の衛生管理状況はどうだったか YES

蒸しタオルは清潔だったか YES

従業員の外見は清潔そうだったか YES

道具類の整理はされていたか YES

皮膚に直接ふれるものの管理は出来ているか(使い捨て用品の導入率は?) YES

化粧品を扱うときに直接容器に手を入れたり、多く取り出してしまったものを戻したりしていないか YES

機器の扱いに危険性は感じられなかったか YES

15 トイレ

清潔に保たれていたか YES

石鹸等手指を洗浄するものがあつたか YES

手洗いシンクは清潔だったか YES

16 メイクルーム

整理整頓されていたか YES

メイク道具等が清潔に保たれていたか YES

予告-9

- 1 あなたのサロンはどのタイプですか？ **直営の多店舗**
- 2 あなたのサロンの営業形態は？ **専門店**
- 3 あなたのサロンで取り入れているメニューは何ですか？
フェイシャルケア、ボディケア、痩身、電気脱毛、ワックス脱毛、まつげパーマ、シミ取り、シワのぼし、ブライダル
- 4 過去1年以内に消費者トラブルがありましたか？ **NO**
- 5 あなたのサロンには、消費者トラブル担当者がいますか？
消費者トラブル担当者は専任ですか NO
兼任の場合何と兼任していますか 技術者、事務スタッフ
- 6 サロンとつきあいのある医師はいますか？ **YES**
その医師の専門は何ですか？ 皮膚科
その医師とはどのような関係ですか？ 経営者の個人的な知り合い
その医師には何を依頼していますか？
お客様に危害を与えてしまった時の治療 従業員の健康診断
お客様の相互紹介 レーザー脱毛に関して
- 7 サロン賠償保険に加入していますか？ **YES**
- 8 衛生管理について
衛生管理全般を統括する担当者を決めている。 NO
衛生管理マニュアルがある。 NO
施術室には施術に伴って出る汚物、廃棄物を入れる蓋つきの汚物箱等が備えられている。 NO
皮膚に接するものはタオルを含めてすべて使い捨ての物を採用している。 NO
皮膚に接するものでタオル以外は使い捨ての物を採用している。 YES